

CSR REPORT 2024

つながる・創る 共に生きる未来!



CONTENTS

- ・代表理事あいさつ P2
- ・2030ビジョン つながる・創る 共に生きる未来! P3
- ・ **特集** おかげさまで、創立60周年を迎えました P5
- ・ **特集** 60周年を記念した商品開発 P7
- ・安心が広がる居場所づくり P9
- ・組合員の取り組み P13
- ・行政や他団体と一緒に P15
- ・2023環境活動報告 P18
- ・安心の事業ネットワーク P23
- ・コープやまぐちの概要 P25

●マスコットキャラクター「ここ」

いつもそばにいて心を安らげてくれる、妖精のような存在「ここ」。
コープやまぐちがめざす「安心が広がる居場所づくり」の推進リーダーです。
“安心が広がる居場所”のここ、心、コープの意味が含まれています。



●コープやまぐちプロフィール

| | |
|-------|--|
| 名称 | 生活協同組合コープやまぐち |
| 設立 | 1963年(昭和38年)8月 |
| 会長 | 岡崎 悟(おかざき さとる) |
| 理事長 | 山崎 和博(やまさき かずひろ) |
| 専務理事 | 米原 直樹(よねはら なおき) |
| 組合員数 | 221,165人 【宅配事業】 112,495人 【店舗事業】 96,426人 【夕食宅配他】 12,244人 |
| 出資金 | 92億15百万円 |
| 供給高 | 238億4百万円 |
| 経常剰余金 | 7億5百万円 |
| 職員数 | コープ職員数 405人 定時(パートタイム) 職員 558人 |



つながる・創る 共に生きる未来!



コープやまぐち代表理事
理事長 山崎 和博

2023年度、コープやまぐちはおかげさまで創立60周年を迎えることができました。

60周年の記念企画には、組合員と職員はもちろん、お取引様や地域・行政の皆様にも多数のご参加をいただき、これまでの「歴史」と「つながり」を実感することができました。そして、2030ビジョンで掲げるテーマの「つながる・創る 共に生きる未来!」の実現と未来に向けて、また1歩前進することができました。皆様のお力添えに心より感謝申し上げます。

2023年度の事業面では、ここといずみ店の移転開設と山口センターの新設をすすめることができました。両施設には太陽光発電を設置し、環境にも配慮した事業所にしており、昨今の気候変動と自然災害への備えも視野に入れていきます。その中で、2024年正月に発生した能登半島の地震は、甚大な被害をもたらしています。1日も早い復興を願うと同時に、全国の生協とも力を合わせて、復旧・復興に向けて息長く被災地に寄り添ってまいります。

一方山口県では、想定を超えたスピードで人口減少と少子化・高齢化がすすんでいます。これまで、山口県の子育て支援事業「はじめましてBOX」のお届けや、買い物困難者(地)に対応すべく、お買い物サポートカーや移動店舗「おひさま号」の運行をすすめています。今後もますます多様化する地域の課題解決の一助として、生協で果たせる役割を発揮していく所存です。

地域で持続可能な共生社会へ貢献していくには、生協が共助の組織として出来ることには限界があります。協同組合間・行政・地域諸団体・企業など地域のネットワークによる総合力の発揮があって、はじめて実現できると考えています。先行きの見えない社会の加速度的な変化に対応し、生協の価値を未来につないでいくことと、地域でのつながりをこれまで以上に“ご一緒に”深めていただくことを祈念し「CSR REPORT2024」をまとめました。ご一読いただければ幸いです。

2030ビジョン つながる・創る 共に生きる未来!



私たちの生活を一変させた、新型コロナウイルスの5類感染症移行により、社会生活がほぼ日常に戻る中、円安による物価上昇等、依然として私たちの周りは不透明な環境です。

コープやまぐちが掲げた2030ビジョンでは、5つの方針をもとに、より良い暮らしを創っていくことをめざしています。2023年度には創立60周年という節目も迎えました。

2030ビジョン実現に向けた5つの方針

2030ビジョンテーマ「つながる・創る 共に生きる未来!」の創造に向けて、まず大事なことは、「安心安全で必要な商品が手に入ること」。

このことは、くらしの安心につながり、お買い物は、心を豊かにもしてくれます。今後は、誰もが利用しやすく、便利な事業のしくみにしていきます。

また、くらしの安心には、**人とのつながりや信頼が不可欠**。商品を利用できる場は、地域のコミュニティにもなることをめざし、県内各地に広げていきます。

前提として、**元気な山口県、世界が持続可能な社会**でなければなりません。ずっと「住み続けたい」と思われる山口県づくりの一翼を担うとともに、SDGsの実現に向けた取り組みもすすめています。

そしてこのビジョンの実現には、**職員と組合員が力をあわせること**や**他生協や取引先、行政との協同**もなくてはならないことです。こうしたことがコープやまぐちの使命であるとの決意のもと、以下の5つの方針にそって取り組みをすすめてきました。



1.生涯にわたる心豊かなくらし

店舗事業で、いずみ店の新築オープンを始め、オリジナル商品の開発や現場の主体的な商品づくり等に積極的にチャレンジし、利用組合員数や供給高が伸びています。また宅配事業も、商品のおすすめや組合員に寄り添った対応が多くの組合員に支持されています。

2.安心してくらし続けられる地域社会

移動店舗の展開や行政や他団体と連携、山口県立大学と包括連携協定の締結など、行政や地域団体とのつながりが深まりました。

3.誰一人取り残さない、持続可能な世界と元気な山口県

宅配センターを新築移転し、災害時の物流拠点として備えを強化するとともに、働きやすい環境づくりをすすめました。また、能登半島地震緊急募金には多くの善意を寄せていただきました。

4.組合員と職員誰もがイキイキと輝く生協

職員の仕事のマルチ化・発注等のシステム化で、働き方の変革と生産性向上がすすみました。また、組合員活動では、参加しやすい組合員組織への見直しをすすめました。

5.より多くの人がつながる生協

創立60周年を記念して、記念式典や各地域でのイベント等に取り組み、組合員どうし、組合員と職員メーカーや生産者、行政とのつながりを深めました。

コープやまぐちの事業状況の推移

2030年までに、県民の過半数の組織をめざしているコープやまぐちは、新しい価値の創造に積極的にチャレンジし、毎年度、組合員が増え、着実に事業高が伸びています。とくに店舗事業は、全店で昨年度の供給高を超えました。経常剰余率も3%水準を確保し、予算を達成することが出来ました。

組合員と出資金の推移

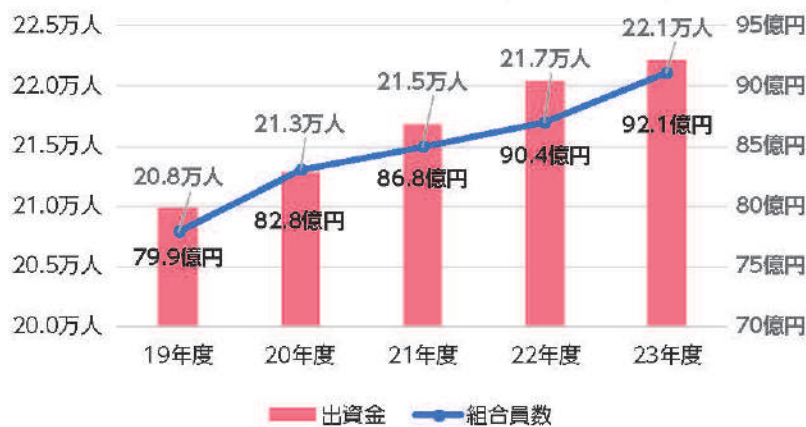
組合員数

22.1万人
(前年比101.5%)

出資金

92.1億円
(前年比101.8%)

組合員数と出資金の推移(直近5年間)



供給高と経常剰余金の推移

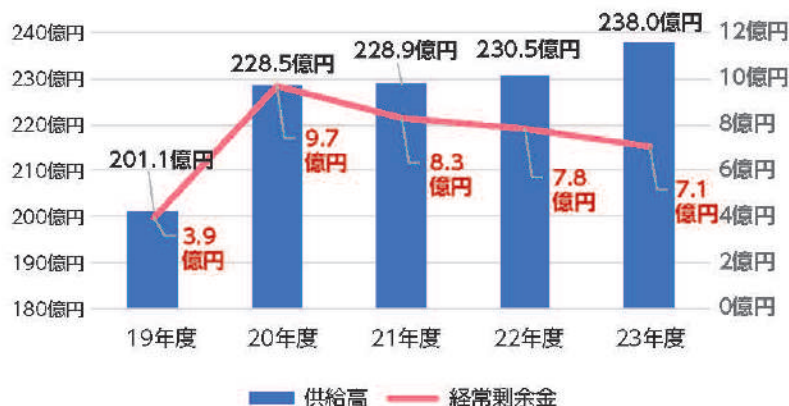
供給高

238.0億円
(前年比103.2%)

経常
剰余金

7.1億円
(前年比90.3%)

供給高と経常剰余金の推移(直近5年間)



※コープやまぐちでは、供給高を、組合員の生活にどれだけ役に立ったか、満足度を示すバロメーターとしています。

特集

おかげさまで、創立60周年を迎えました



60周年記念式典

2023年度は60周年記念事業として、記念式典や地域でのまつり、60周年記念フェスタを開催しました。60周年のシンボルとなったロゴマークは、職員・組合員から募り、投票によって決定しました。黄色は組合員、赤は職員、周りを囲む若葉は未来を表現した作者の思いのように、組合員・職員・行政やお取引先等とも力を合わせた企画を実施しました。



コープやまぐち60周年記念フェスタ

3月30日、31日にやまぐち富士商ドームで行われたこのイベントには、2日合わせて約8万人もの方にご来場いただきました!

組合員や職員、生産者・メーカーのみなさん、生協関係者のみなさん他、行政や他団体の方々など、本当に多くの方々を支えてもらった、感謝あふれるフェスタでした。



ここと宇部店でSDGsを見つけよう!

宇部地域は、「コープでつむぐ日々の暮らし」と題して、「環境:宇部店SDGs」「平和:平和パネル展」「健康:秋吉台ウォーキング」「福祉:子育てひろば交流会」「文化:手づくり品交流会」「暮らし:岩国れんこんのおすすめ」の6つのテーマで取り組みが行われました。

「ここと宇部店でSDGsを見つけよう」という夏休み企画では、宇部市廃棄物対策課の方によるSDGsの学習や、店内でSDGsを見つけるクイズなど、親子で楽しく学びました。



周東センター きらきら大感謝祭

手話コーラスグループさんの歌でオープニング。組合員さんによるフリーマーケットやおすすめ商品の試食コーナーなど、朝から多くの方で賑わいました。宅配センターバックヤードツアーと題した冷凍庫や冷蔵庫見学、宅配トラックに乗ったりする体験コーナーもあり、普段見ることのできないところに、来場者は興味津々でした。



こことくやま店20周年祭

とくやま店は今年で20周年。組合員さんと店舗・宅配の職員が一丸となってお店を盛り上げました。長野県の産直、ぶなしめじ薫樹のもぎとり体験やお菓子釣りなど、組合員さんが考案したお楽しみ企画が盛り山でした。



ふれあいまつり in 下関

オープニングは、ママプラスバンド“いしんぴよぴよ隊”の皆さんによる演奏で会場は大盛り上がり、地元のシーサットさんや、ナリス化粧品さんなど、たくさんのお取引先の方々にも応援いただき、キッチンカーでの試食には長蛇の列。大人から子どもまで楽しんでいる様子が会場中に広がりました。



萩センター25周年祭

萩センター開設25周年感謝祭。ふかわ養鶏の焼き鳥は早々に完売、おひさま号での販売やキッチンカーでは、コープ大好きやまぐち牛乳を使ったコーンスープや、ココファームの野菜、商品試食が行われました。職員のOBや、他地域の組合員さんにも応援にかけつけ、スタッフを含め400人の参加で盛り上がりました。



岩国センターまつり

“ままーずプラス 岩国”さんのすてきな演奏でおまつりスタート、地元の産直、岩国れんこんや錦町のこんにゃく、その他たくさんのお取引先の方々のお試食や販売、組合員さんのおすすめ商品の試食等を行いました。親子で楽しめるゲームコーナーや、会員どうしが有料で子どもの援助を行う岩国市のファミリーサポートセンターの登録コーナーも設けられ、約500人の来場者でにぎわいました。



長門センター35周年祭

子ども用品のフリーマーケット「おゆずりしますの会」が4年ぶりに復活、キッチンカーの試食やゲームコーナーなどみんなで楽しめる企画が盛りだくさん、このイベントの運営には、組合員・職員あわせて36名が関わり、活気に満ち溢れていました。



中部センターまつり

コープサービスともお取引のある、“乗馬クラブレイン多々良”さんにご協力いただいた、ポニーのふれあい広場の他、野菜の詰め放題コーナーや、組合員さんによるハンドメイドマーケットの他、キッチンカーでは、鹿野あじわい豚・ふかわ鶏を使ったコープオリジナルカレーの試食、販売。

シーサットさんや錦町農産加工さん等、県内メーカーさんにも大活躍してもらい、大人も子どもも楽しめた1日でした。



特集

商品開発で山口県の元気につなげます

60周年を記念した商品開発

2023年度商品事業では、地場生産者や地元のメーカーとも連携して新しい商品を開発することに挑戦しました。山口県の農畜産物を使った商品の販売や県内メーカーに関連したオリジナル商品を多数開発し、山口県の元気につなげ、新たな価値の創造にチャレンジしました。

一部ではありますが、ご紹介します。

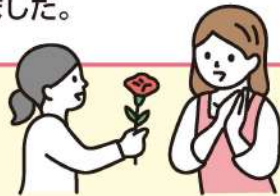


山口県立農業高等学校で花の栽培を学ぶ生徒さんが育てたカーネーションの販売

- 60周年記念フェスタで販売した生徒さんのサインネリアは、組合員さんに大好評!
- 引き続き連携し、山口県の元気につなげようとカーネーション販売をはじめました。



組合員さんの声



地元の学生さんが栽培しているってことで、その人たちの応援にもなるし、なによりも農高の商品は、クオリティが高いです。

山口県人に愛される どんどんの肉うどん

大好評で、
年16,000食数を突破!



- 急速冷凍で、出来立ての美味しさそのままを!
- 麺はお湯でパパッと2分茹でるだけでつるつるモチモチ
- 一晩水につけ込んだ利尻昆布にじっくりと火入れして作ったこだわりの出汁

組合員さんの声



一口食べた瞬間に、「どんどんの味だ!」と感動しました(笑)自宅にいながら、好きな時に調理できるのはうれしいポイントです!

産直ふかわ鶏や鹿野あじわい豚を使ったカレー

- ふかわ鶏を使ったカレーは、鶏肉の食感を楽しめるよう、食べ応えのあるゴロっとしたサイズにカットし、山口県酪乳業のそよ風ヨーグルトを配合
- 鹿野あじわい豚を使ったカレーは、もも肉を使用して、こだわったオリジナル配合のスパイスで飽きのこない美味しさに!



組合員さんの声



思いのほか、お肉がゴロゴロ入っていて、満足度は高いです。ヨーグルトのおかげが、味もマイルドで子どもも食べやすいようでした。

山口県産有機たまねぎを使ったナポリタンソース & ボロネーゼソース

- 京都の老舗パピヤソースさんの商品に、山口県産の有機たまねぎを原料に加えたオリジナルソース
- ナポリタンはオムライスやチキンライスに使用、ボロネーゼは、ラザニアやピザトーストなどにもアレンジ可能



組合員さんの声



手抜きははずのお昼ご飯が、まるで喫茶店で食べるナポリタンに。このソースだけで完璧な味付けになりました。

徳地の幼竹で作った新食感のめんま維新

- 徳地で採れたタケノコ以上竹未満の「幼竹」を活用した手作りメンマ
- この商品の普及は、竹林の整備と地域活性化の両方につながる



組合員さんの声



めんまは苦手だった私。これは食べられる!

安心してご利用いただけるように

開発した商品は、適時抜き取り検査を行って、衛生的に製造されているか、流通過程に問題がないか確認しています。



安心が広がる居場所づくり

県内7地域、どこにお住まいの方も、コープやまぐちの事業を利用でき、活動に参加できる姿をめざしています。

11 住み続けられるまちづくりを



宅配事業

県内全域に、必要な商品とサービス、信頼と安心をお届けし、人と人をつなぐ宅配



宅配事業の商品は、離島にも

カタログでご注文いただいた商品を、毎週定曜日・定時間に個人宅やグループ代表のお宅、職場などへお届けしています。商品お届けのエリアは、萩市見島や柳井市平郡島、光市牛島といった離島も船便を活用し、山口県内すみずみ、県民の暮らしをサポートしています。

宅配事業
供給高

151.1億円
(前年比99.7%)

登録
組合員数

112,495人
(前年比100.9%)

夕食宅配

お弁当をお届けする夕食宅配は1日5千食、利用者のご高齢の方が多いので、見守りもかねて手渡しです。利用者の安否を確認する事例(見守り事例)が、2023年度は、104件ありました。



組合員さんの声 免許返納し、宅配を喜ぶ父

先日、父が運転免許証を返納する決断をしました。

私の実家は、車がなくなるともそれほど不便ではありませんが、近くに大きなスーパーはありません。そこで、コープの宅配をすすめました。母はあまりカタログを見るのが好きではないタイプの人ですが、父は見るだけでも楽しむタイプなので、とても喜んでくれました。

毎週必ず商品をお届けに来てくれる安心感を、両親にも味わってほしいです。



宅配事業では、7歳までのお子様がいるご家庭を応援する「ここサポ」や70歳以上の方が対象の「70(ななまる)サポート」障がいのある方向けの「ふれあい便」などのお買い物応援も行っています。

70(ななまる)サポート

70歳以上の方を対象に、宅配利用料と商品の割引サービスを行っています。



ふれあい便

介護認定者・身体障がい者がおられるご家庭の宅配利用料を割引支援します。



店舗事業

毎日の暮らしに「おいしさ、たのしさ、やさしさ、発見・感動」を提供し、組合員どうしがつながりあい、なんでも相談できる暮らしの安全の拠点



コープタウンを グランドオープン(山口市)

「おいしい、たのしい、やさしい、発見・感動」をテーマに、今日の献立に困らない、「ここ」に行けば役立つ情報がある、地域のオンリーワン店舗をめざしています。

徹底的に鮮度を追及し、地元山口県産品も豊富に品揃えしています。

2023年6月新築移転したいずみ店は、2024年度コープタウンとして、新たなテナント、ドラッグストアの“マツモトキヨシ”、ペット大型専門店の“ペットパーク”、うどんの“どんどん”をオープンし、地域のみなさんの生活に貢献していきます。



店舗事業
供給高

76.7億円
(前年比113.4%)

登録
組合員数

96,426人
(前年比102.2%)

組合員さんの声 がんばってるね!コープ

新しいずみ店、好調とのこと、うれしいです!鮮魚・精肉売場が広く、買いやすく見て歩くのも楽しいです。夕方に重宝するのは、鮮魚売り場の近くで、お魚の総菜がたくさんあることです。先日は、大きなブリのカマがあり、「やった♥」と思いました!とっても美味しく頂きました。そして冷凍食品が揃っている事、今は働いているお母さんが多く、食事の準備も大変だと思います。そんな時助かるのが冷凍食品、安心して食べられる美味しい冷凍食品ガンバレです!

お買い物サポートカー

組合員さんのご自宅からここと各店までを無料送迎、コープやまぐちの組合員さん限定のサービスです。現在8台運行し、1年間で3万人以上の方が利用されています。



生活事業

きめ細かく組合員や地域のくらしに役立つ事業



移動店舗「おひさま号」は、従来の枠にとらわれない 様々なチャレンジを行っています。

近年高齢化が進むなか、スーパーが撤退した地域では、「商品を直接手に取って買い物したいけれども、車の運転も出来ず、出かける手段もなく困っている」など、買い物に不便な方が増えてきています。

コープやまぐちでは、そんな方々にも利用しやすい「移動店舗販売事業」に取り組んでいます。移動店舗は、コープやまぐちこことのお店から、新鮮で安心・安全な商品を、専用トラック「おひさま号」に積み込み、週1回から2回の決まった曜日・時間・場所でルート販売を行っています。

当初は、コープのこことの店舗から出発していましたが、今では宅配のセンターに商品在庫を置いて出発地点としたり、道の駅と連携してみる等、様々な可能性を探りながらチャレンジし、各地域でお買い物支援を行っています。

移動店舗
車両台数

14台

年間
利用者

のべ
137,056人

利用者さんの **声** おひさま号助かっていますよ。

おひさま号が家の近くにくるようになって時々買い物をしています。少量販売のハム・ウインナーを思わず買ってしまいました。これからも利用者の声を集め、要望にあった商品、場所の設定などをしてもらいたいと思います。

いざという時のお役立ち コープ共済



「自分の掛け金が、だれかの役に立つ」という生協の理念にもとづく助け合いのしくみで設立されたコープ共済は、2024年で40周年を迎えます。「たすけあい」「あいぷらす」「ずっとあい」など、多様なラインナップで、暮らしの保障を実現しています。全国約150の生協で、コープ共済を取り扱っています。コープやまぐちの加入者は10万人を超えています。コープ共済加入者には定期的に、「共済金の請求忘れはありませんか?」といったご案内を行って、請求忘れゼロをめざしています。

コープ
やまぐち共済
加入者数

104,861人
(前年比100.4%)

支払い
共済金

8.1億円
(前年比55.5%)

下関市内の新小学1年生に コープ共済「コーすけ」のランドセルカバーを贈呈



日本コープ共済生活協同組合連合会(以下、コープ共済連)は、毎年全国の小学校の新入学一年生にランドセルカバーを寄贈する「交通安全ランドセルカバー贈呈事業」を行っており、当事業は2024年度で10年目を迎えます。

今回、下関市に寄贈したデザインは、下関市メインキャラクターの「せきまる」とコープ共済連マスコットキャラクターの「コーすけ」がコラボしています。



組合員の取り組み



コープ虹の募金箱

子ども応援募金を新設

コープやまぐちでは、生協の組合員のみなさんの善意を寄せ合う「虹の募金箱」を常設しています。今年度は、新たなテーマ「子ども応援募金」をスタートしました。2023年度は、寄せられた募金を活用して、山口県内10ヶ所の児童養護施設に寄付しました。



能登半島緊急支援募金に2400万円の善意が寄せられました



2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の被害に対し、コープやまぐちでは1～3月の期間中、組合員さんに呼びかけて緊急募金に取り組み、総額24,185,163円が寄せられました。

お寄せいただいた募金は、「日本赤十字社山口県支部」と「日本生活協同組合連合会」へ寄託させていただきました。

組合員のみなさんからお寄せいただいた募金は、全額、被災県の義援金配分委員会に送金し、被災者支援に役立てられます。

おたがいさま活動



家事や育児、介助など、くらしの困りごとに「誰か手を貸してほしいな」「自分にできることで、誰かの役に立ちたいな」そんな気持ちを持った人と人をつなぐのが「おたがいさま」の活動。

下関地域(下関市)では2013年11月から、周南地域(周南市・下松市)では2017年11月からスタートしています。

“おたがいさま下関”は2023年11月に、設立10年を迎え、感謝のつどい・記念コンサートが行われました。代表の野上幸子さんは、「誰もが安心して心豊かにくらせる地域づくりに向け、“おたがいさま下関”が地域に根付いていくよう頑張りたい」と挨拶されました。



利用者さんの声

一人暮らしの私は、日々不安の気持ちでいます。“おたがいさま下関”は、「身近に助け舟」があるという心の安定になっています。



社会見学の受け入れ 深川幼稚園の園児を招いて

2024年1月、長門市に所在する「コープやまぐち長門センター」にて、近隣にある深川幼稚園の園児さん35名(年長)をお招きし、社会見学を実施いたしました。

きっかけは、昨年冬、深川幼稚園の発表会の際に「将来大きくなったら生協のトラックに乗って牛乳や野菜を売りたいです」と発表してくれた園児さんがいたと長門センターの職員が聞いたこと。様々な方のお力添えのおかげで、今回の開催に至ることができました。



当日の見学の対応には、組合員さんも応援にかけつけてくれました。

体験した園児さんからは「コープの注文たのしかった!」「トラックは道路で見たことがあるけど、近くで見るのは初めてだった!」など様々な感想を聞かせていただきました。

その後、可愛いお礼のメッセージをいただきました。今回のCSR REPORTの表紙には、そのイラストを活用させていただいています。

その後、可愛いお礼のメッセージをいただきました。今回のCSR REPORTの表紙には、そのイラストを活用させていただいています。



宇部市子ども支援課と一緒に 子育て支援

毎月第3水曜日に開催される宇部市主催の離乳食教室では、コープやまぐちの組合員さんが、コープ商品を使った離乳食の試食や紹介コーナーを受け持っています。

離乳食前期の教室では、コープ商品きらきらステップシリーズのやわらかいミニうどん、後期の教室では、同シリーズ、3種の国産野菜としらすのおかゆなどをご紹介します。



令和6年度 離乳食教室

そろそろ離乳食を考えている… 離乳食がうまく進まない… そんなママ・パパさん! 離乳食の基本的な進め方を学んでみませんか?

月齢に合わせた離乳食の目安・大きさ・味などの基本についてお話ししたり、離乳食の悩みごとにお答えする教室です。お気軽にご参加ください!

こんなことが学べます

- そろえると便利な道具
- 月齢ごとの食材や調理方法
- 離乳食のミニ試食 (お持ち帰り用はご用意できません)

など…

前期: 対象 (4か月～8か月児)

| | 4月 | 5月 | 7月 | 8月 | 10月 | 11月 | 令和7年1月 | 令和7年2月 |
|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 申込期間 | 7～14 (水) (木) | 7～12 (水) (木) | 7～14 (水) (木) | 7～18 (水) (木) | 7～13 (水) (木) | 7～17 (水) (木) | 7～12 (水) (木) | 7～16 (水) (木) |
| 実施日 | 4/17 (水) | 5/15 (水) | 7/17 (水) | 8/21 (水) | 10/16 (水) | 11/20 (水) | 1/15 (水) | 2/19 (水) |

後期: 対象 (9か月～1歳3か月児)

| | 6月 | 9月 | 12月 | 令和7年3月 |
|------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 申込期間 | 7～16 (水) (木) | 7～15 (水) (木) | 7～15 (水) (木) | 7～16 (水) (木) |
| 実施日 | 6/19 (水) | 9/18 (水) | 12/18 (水) | 3/19 (水) |

定員 22組 (先着順)

参加費 無料

時間: 各日 10:00～11:30 (受付9:45)

申込: 電子申請フォーム
※電子申請フォームが利用できない方はお問合せ下さい

場所: 宇部市保健センター 2階 保健指導室 (宇部市琴芝町2丁目1番10号)

対象者: 宇部市民

持参品: 親子健康手帳 (母子健康手帳)

問い合わせ: 宇部市子ども支援課 【宇部市多世代ふれあいセンター1階】 (宇部市琴芝町二丁目4番25号)
電話: (0836)31-1732 FAX: (0836) 21-6020

離乳食教室を担当した組合員さんの声

こうした商品を活用すると、お母さんの体調が悪い時や、忙しい時に無理をせず食事の支度ができることを先輩ママからのメッセージとしてお伝えしています。

行政や他団体と一緒に

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



行政懇談会

行政とは、1996年から毎年度懇談会を実施し、首長と住民(生協組合員)が話し合い、行政との協同活動やお互いの理解をすすめ、住民の声を反映させた住みよい街づくりをめざしています。

行政懇談会の写真

(掲載は開催順。氏名は開催当日のものです。)



▲國井益雄 下松市長(左から5番目)と。(12/18)



▲田中文夫 萩市長(前列中央)と。(12/19)



▲藤井律子 周南市長(左から3番目)と。(12/19)



▲福田良彦 岩国市長(写真左から3番目)と。(12/20)



▲前田晋太郎 下関市長(写真中央)と。(12/21)



▲藤田剛二 山陽小野田市長(前列中央)と。(1/12)



▲篠田洋司 美祢市長(前列左から4番目)と。(1/19)



▲井原健太郎 柳井市長(前列中央)と。(1/24)



▲伊藤和貴 山口市長(前列左から4番目)と。(1/24)



▲市川照 光市長(前列左から2番目)と。(1/25)



▲池田豊 防府市長(前列左から4番目)と。(1/25)



▲江原達也 長門市長(前列左から4番目)と。(2/13)



▲篠崎圭二 宇部市長(前列左から2番目)と。(2/14)

クローズアップ 長門市

長門センター35周年を迎え、事業や組合員活動などを改めて知って頂けるよう取り組み事例など交えながらお伝えしました。市長をはじめ各担当課の方々との意見交換では、行政の取り組みをお聞きしました。行政懇談会を通じ、長門市のサイト、「ながと子育てナビ」にて、2022年にスタートした“はじめましてBOX”の取り組みを紹介してもらっています。



働きやすい職場環境
づくりをめざして、

やまぐち“とも×いく”応援企業に登録

山口県では、男性、女性ともに希望どおり、育児休業制度を取得することが当たり前となり、働きやすい職場環境づくり等に積極的に取り組む事業者の登録制度「やまぐち“とも×いく”応援企業」を推進しています。

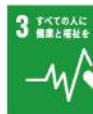
2024年3月、コープやまぐちもこの「やまぐち“とも×いく”応援企業」に登録しました。引き続き、希望どおり育児休業制度を取得できる職場づくりを推進して参ります。

登録証の交付式(山口県庁にて)▶



高齢者の見守り

188見守りサポーター表彰を受賞



悪質商法等の消費者被害から高齢者等を守るため、日常業務の中で声かけや見守りなどを行う「188見守りサポーター」に登録しています。

移動店舗だけでなく、宅配こくるも含めて、県内全域へうかがう事業形態を活かし、日々の業務の中で高齢者等への見守り活動を実施しています。

2023年11月、山口県から、他の模範となる事業者として表彰されました。



山口県と協働した子育て支援

はじめましてBOX



「はじめましてBOX」は、山口県内で生まれた赤ちゃんへ「生まれてきてくれてありがとう」の気持ちとともにプレゼントをお届けする取り組みで、2022年4月から受付を開始しました。

お申し込みは専用サイトから受け付け、コープ職員がお届けしています。

2023年度は、山口県に生まれた4,931名の赤ちゃんにお届けしました。

はじめましてBOX

専用サイトは
こちら



住みよい地域社会づくり 女性いきいき大賞



「コープやまぐち女性いきいき大賞」は、住民参加による住みよい地域社会づくりと、男女共同参画づくりをめざし、2006年に創設されました。

女性が中心となって住みよい地域社会づくり等の活動にチャレンジしている団体を応援し、活動が地域に広がることを願っています。

これまでのべ182団体が受賞され、第18回女性いきいき大賞の最優秀賞(山口県知事賞)には、がんに対する正しい知識と認識を広げようと活動をしている、山口市の「ポポメリー」が選ばれました。

山口県立大学と力をあわせて 包括連携協定を締結



山口県立大学とコープやまぐちは、これまで双方の基本理念のもと、食育活動をはじめとする、地域課題の解決や地域づくりに協力して取り組んできました。これまでのパートナーシップをより強固なものにするとともに、相互の人的、知的、物的資源を活用してSDGsを基盤とする豊かな社会の創造に協働で取り組み、誰もが安心して生き生きと暮らせる地域づくりを一緒にめざそうと、2023年7月包括連携協定を締結しました。



NPO法人 フードドライブ活動



コープやまぐちでは、ここと各店にフードバンクポストを設置し、ご家庭で食べきれない余剰食品を集め、NPO法人フードバンク山口を通じて、地域で食品を必要とされている方々へ活用されています。

宅配事業でも期間限定で、組合員さんのご家庭で使いきれない食品の回収を行っています。

店舗、宅配をあわせて、1年間でおよそ1万5千点、重量にして3トンの食品が集まっています。

2023環境活動報告

地球環境保護をめざして

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を



コープの施設へ **太陽光発電システムを設置**
発電量 年100万キロワットアワー

300世帯の
家庭が消費する
電力1年分!



コープやまぐちでは、現在、ここと新下関店・ここと宇部店で自家消費型、ここといずみ店・ココランドで売電型太陽光発電パネルを設置して発電を行っています。

各店舗とココランドでの発電量は、1年間で100万キロワットアワーを超えました。

この発電量は、300世帯の家庭、1年分に相当します。

宅配事業でも、環境配慮の事業所を新設

2024年1月にスタートし、新築移転した新山口センター(宅配センター)は、宅配センターでは初めてとなる、自家消費型太陽光発電と倉庫内プレハブ冷蔵冷凍庫に自然冷媒機器を導入し、環境に配慮した事業所です。太陽光発電は、現在発電に向けて準備中です。今後は防府センターにも設置していく予定です。

※自然冷媒機器は一般的なフロン機器と比較してCO₂排出量が大幅に低い環境負荷の少ない冷媒種類です。導入にあたり「令和5年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」を活用しました。



ISO14001の認証登録

コープやまぐちでは、ISO14001(環境マネジメント)を2007年3月認証取得し、登録を維持しています。

※ISO14001とは、国際標準化機構(ISO)が定める環境マネジメントシステムの国際規格です。

この認証取得は「環境に配慮した事業活動をしている組織」と、世界共通に認められることを意味します。

2017年からはISO9001(品質マネジメント)、ISO27001(情報セキュリティ)なども参考にした業務全体の改善を進める統合マネジメントシステムとして運用しています。※認証取得はISO14001:2015のみ。

コープやまぐちは、統合マネジメントシステムの運用によって、環境負荷の小さな事業活動、仕事品質・生産性の向上、ガバナンスの強化、働きやすさの実現をめざしています。

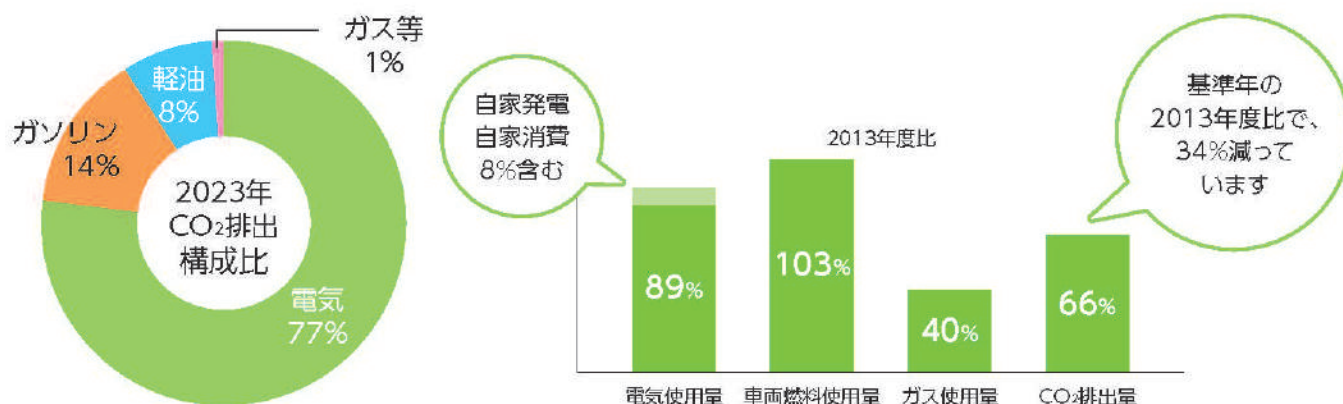
環境方針

(環境負荷の軽減と汚染の予防を図るために掲げた、主な活動) ※全文はコープやまぐちHPIに掲載

1. 事業活動におけるリスク・機会を評価して、省資源・省エネルギー・生産性及び仕事品質の向上をすすめ、CO₂排出量削減に取り組みます。
2. 店舗から出るごみや宅配事業で使用する保冷箱等の廃棄物の削減に取り組みます。
3. 容器包装や食品廃棄物等のリサイクル活動を組合員とともに推進します。
4. 環境に配慮した商品と、山口県産商品の開発と普及を進めます。
5. 組合員とともに行政やその他の組織とも連携を強め、環境活動を地域に広げるとともに地域の活性化を推進します。
6. 食品衛生の向上および環境保全に配慮した事業活動をすすめ、組合員とのコミュニケーションを強化し、安心・安全、信頼、そして満足度の向上を図ります。

2030年 温暖化防止自主行動計画の進捗状況

コープやまぐちでは、2030年度のCO₂排出量を2013年度比40%削減する温暖化防止自主計画を策定しています。2023年度末時点の進捗状況は、2013年度比34%削減となっています。事業活動におけるCO₂排出の主要因となっている電気の使用量削減を進めるとともに、CO₂を排出しない電気源の構成比を高め、2030年度までの今後7年間で、残り数%以上の削減に取り組んでいきます。



太陽光発電事業に取り組んでいます。関連施設のココランドでは、建物の屋根を活用した太陽光発電事業を2013年に開始しています。2022年3月には、コープここと新下関店、コープここと宇部店の屋根を活用した太陽光発電事業を、2023年度には、新規移転オープンしたコープここといづみ店、山口センターでも太陽光発電事業を、それぞれ開始しました。(詳細は、18ページ参照)

統合マネジメント目標

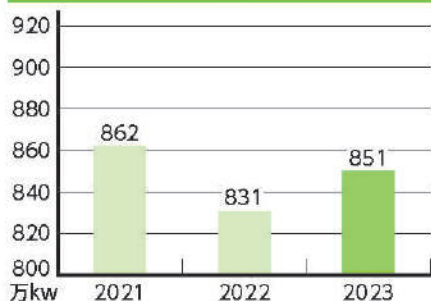
各部署で取り組んだ「2023年度目標&結果」と「2024年度目標」

| 部門 | 2023年度目標 | | | | | 2024年度 | |
|---------|--|---------------------------------------|--|-------------------------------------|--------|--|-------------------------------|
| | 目標 | 達成レベル | 実績 | 計画比 | 評価 | 目標 | |
| 店舗事業の推進 | 新下関店 小郡店 いずみ店 宇都店 どうもん店 とくやま店 島田店 | 供給高 計画達成 | 全店合計 7,179,099千円 | 全店合計7,840,877千円 年間達成:島田店を除き全店達成 | 109.2% | ○ | 供給高 計画達成 |
| | 人時供給高 計画達成 | 全店平均 11,798円/h | 全店平均13,899円/h 年間達成:全店達成 | 117.8% | ○ | 人時供給高 計画達成 | |
| | 事業利益 計画達成 | 全店合計 54,151千円 | 全店合計191,424千円 年間達成:島田店を除き全店達成 | 353.5% | ○ | 事業利益 計画達成 | |
| | 稼業時間 計画内の業務執行 | 全センター合計 21,124h | 全センター合計 32,570h | 154.2% | × | 稼業時間 計画内の業務執行 | |
| 中心事業の推進 | 山口C 防府C 宇都C 厚狭C 下関C 周南東C 周南西C 岩田C 周東C 区門C 萩C | 供給高 計画達成 | 全センター合計 15,206,886千円 | 全センター合計15,105,692千円 年間達成:山口/下関/萩 | 99.3% | × | 供給高 計画達成 |
| | 事業利益 計画達成 | 全センター合計 1,330,924千円 | 全センター合計1,334,772千円 年間達成:宇都/厚狭/周南東/周南西/ 岩田/長門/萩 | 100.3% | ○ | 事業利益 計画達成 | |
| | 稼業時間 計画内の業務執行 | 全センター合計 21,124h | 全センター合計 32,570h | 154.2% | × | 稼業時間 計画内の業務執行 | |
| | 加害事故・交通違反 月発生0件 | 全センター月発生0件 | 全センター発生0件の月なし | | × | 加害事故・交通違反 月発生0件 | |
| 本部の推進 | 総務G | 総合物件費 前年比削減 | 年間2,522,154千円(前年) | 年間2,619,626千円 | 103.9% | × | 総合物件費 計画内の業務執行 |
| | 財務経理G | 資金管理 (見通しと実績の差異が 現金金に対して誤差1%以内) | 年間5,085,357千円 99%~101%範囲内 | 年間6,121,518千円 | 100.6% | ○ | 資金管理(見通しと実績の差異が現金金に対して誤差1%以内) |
| | 人事教育G | 新卒採用計画人員の確保 | 15名 | 15名 | 100.0% | ○ | 新卒採用計画人員の確保 |
| | 組合員活動G | 地域活性化包括連携認定 新規締結 | 岩国市/下松市/防府市/ 美祿市/下関市と締結 | 岩国市/防府市に打診のみ 未締結 | | × | 商品活動の声(年間) 前年比110% |
| | 店舗商品 ⇒商品部 | GR(供給剰余金) 計画達成 | 6店舗合計 1,784,870千円 | 6店舗合計 1,921,382千円 | 107.6% | ○ | GR(供給剰余金) 計画達成 |
| | 買物支援G | 供給高 計画達成 | 年間192,019千円 | 年間180,920千円 | 94.2% | × | 供給高 計画達成 |
| | 宅配運営企画G | 管理可能損益 計画達成 | 年間14,396千円 | 年間13,058千円 | 90.7% | × | 管理可能損益 計画達成 |
| | 営業推進G | 新規加入 計画達成 | 年間6,900件 | 年間5,533.5件 | 80.2% | × | 新規加入 計画達成 |
| | 共済G | 記入不備率 8%以下 | 年間8.00% | 年間4.57% | 57.2% | ○ | 記入不備率 5%以下 |
| | 夕食宅配G | 供給高 計画達成 | 年間879,769千円 | 年間821,590千円 | 93.4% | × | 供給高 計画達成 |
| | 情報システムG | 電気使用量 前年比削減 | 年間80,024kWh(前年) | 年間61,276kWh | 76.6% | ○ | 電気使用量 前年比削減 |
| | 商品検査センター | 検査業務の技術力向上と 信頼性向上 | 定性が正しい、ズスコアが絶対 値3以内、平均値と範囲は 管理限界線を越えない | 5月/6月/11月/2月/3月 基準値を下回る評価が発生した | | × | 検査業務の技術力向上と信頼性向上 |
| コープサービス | 事業総剰余金 計画達成 | 年間171,319千円 | 年間186,441千円 | 108.8% | ○ | 事業総剰余金 計画達成 | |
| ココ・ファーム | 経営剰余金 計画達成 | 年間42,325千円 | 年間52,348千円 | 123.7% | ○ | 経営剰余金 計画達成 | |
| | | | | | | 人的被害に係る製造/品質フレーム 月発生0件 事業利益 計画達成 | |

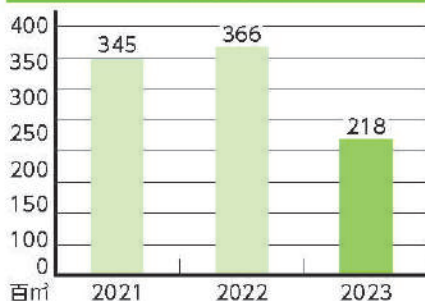
環境負荷の削減

インプット 事業活動に必要な資源及びエネルギーの使用量(総量)

電気使用量の推移



ガス使用量の推移



軽油・ガソリン使用量の推移



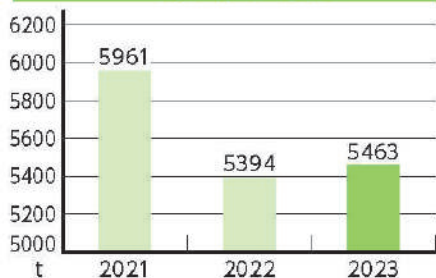
基準年

| インプット | 2013年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 前年比 | 2013年比 |
|-------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------|--------|
| 電気 | 9,601,462 kw | 8,623,409 kw | 8,313,360 kw | 8,506,624 kw | 102.3% | 88.6% |
| 都市ガス | 47,459 m³ | 33,673 m³ | 35,708 m³ | 21,060 m³ | 59.0% | 44.4% |
| LPガス | 7,276 m³ | 791 m³ | 878 m³ | 764 m³ | 87.1% | 10.5% |
| ガス(都市+LP) | 54,735 m³ | 34,464 m³ | 36,586 m³ | 21,824 m³ | 59.7% | 39.9% |
| 軽油 | 381,144 ℓ | 263,925 ℓ | 219,190 ℓ | 175,447 ℓ | 80.0% | 46.0% |
| ガソリン | 101,138 ℓ | 233,510 ℓ | 280,339 ℓ | 321,687 ℓ | 114.7% | 318.1% |
| 車両燃料 (軽油+ガソリン) | 482,282 ℓ | 497,435 ℓ | 499,529 ℓ | 497,134 ℓ | 99.5% | 103.1% |
| コピー用紙(A4換算) | 14,100,043 枚 | 12,176,297 枚 | 11,971,981 枚 | 11,328,298 枚 | 94.6% | 80.3% |
| 水道 | 44,015 m³ | 30,575 m³ | 30,129 m³ | 28,541 m³ | 94.7% | 64.8% |
| トレー | 18,233 kg | 61,081 kg | 60,122 kg | 66,596 kg | 110.8% | 365.3% |
| ラップ | 3,303 kg | 6,081 kg | 6,016 kg | 6,227 kg | 103.5% | 188.5% |
| お買い物袋 | 209,614 枚 | 269,300 枚 | 288,886 枚 | 343,985 枚 | 119.1% | 164.1% |

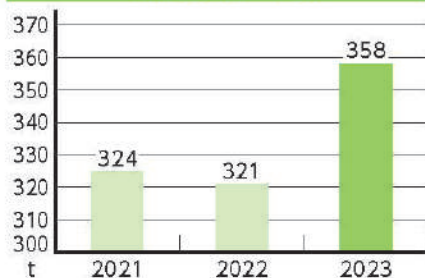
新規移転オープン/いずみ店の好調なスタートにより、(増床の影響もあって)電気、トレー、ラップ、一般廃棄物などは大幅に増加しました。

アウトプット 事業活動によるCO₂及び廃棄物の排出量

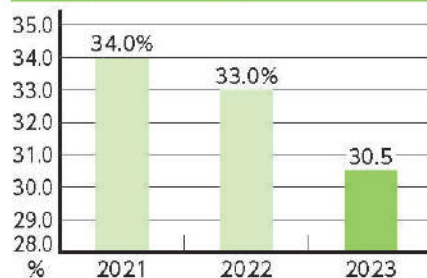
CO₂排出量の推移



一般廃棄物の推移



食品循環資源の再生利用率



基準年

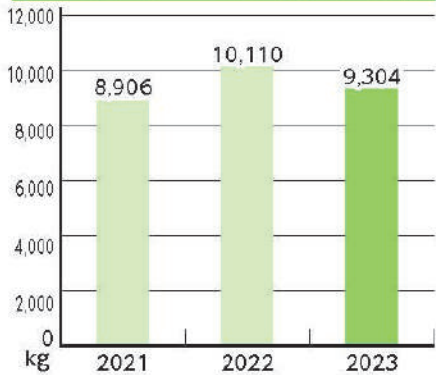
| アウトプット | 2013年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 前年比 | 2013年比 |
|---------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|
| CO ₂ 排出量 | 8,254 t | 7,453 t | 7,184 t | 6,623 t | 5,957 t | 5,961 t | 5,394 t | 5,463 t | 101.3% | 66.2% |
| 一般廃棄物排出量 | 436 t | 341 t | 356 t | 331 t | 354 t | 324 t | 321 t | 358 t | 111.6% | 82.1% |
| 食品廃棄物発生量 | 379 t | 311 t | 341 t | 325 t | 359 t | 328 t | 316 t | 331 t | 104.9% | 87.4% |
| 食品循環資源再生利用 | 90 t | 86 t | 101 t | 112 t | 117 t | 111 t | 104 t | 100 t | 96.1% | 111.6% |
| 再生利用率 | 23.7% | 27.7% | 29.6% | 34.4% | 32.7% | 34.0% | 33.0% | 30.2% | 91.6% | 127.7% |

※2021年度CO₂排出量は、2023年5月環境省当該年度CO₂排出係数修正によって再計算。2022年度以降は同係数で仮計算。



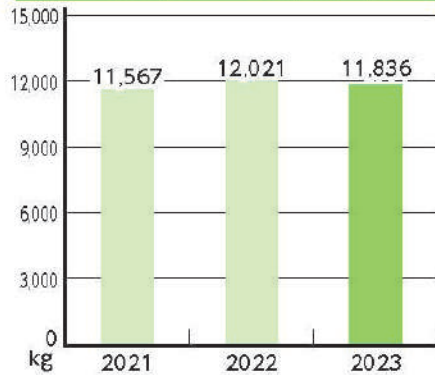
組合員さんからご協力頂きましたリサイクル量

アルミ+スチール缶回収量の推移



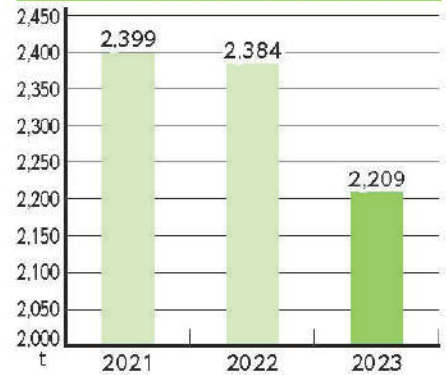
各委託契約業者が回収。圧縮後、再生アルミ、粗鋼原料になります。

発泡+透明トレイ回収量の推移



回収後に㈱エフピコの工場へ行き、再生トレイの原料になります。

宅配カタログ注文シート回収量の推移



回収後に㈱西日本衛材他へ行き、トイレトーパーやチラシの原紙になります。

基準年

| リサイクル | 2013年度 | 2022年度 | 2023年度 | 前年比 | 2013年比 |
|------------|--------------|--------------|--------------|--------|--------|
| 店鋪 | | | | | |
| アルミ缶 | 5,567 kg | 8,038 kg | 7,492 kg | 93.2% | 134.6% |
| スチール缶 | 1,650 kg | 2,073 kg | 1,812 kg | 87.4% | 109.8% |
| 発泡スチロールトレイ | 5,032 kg | 7,207 kg | 7,029 kg | 97.5% | 139.7% |
| 透明トレイ | 1,554 kg | 4,814 kg | 4,807 kg | 99.9% | 309.3% |
| 家庭廃油 | 3,771 ㍓ | 3,276 ㍓ | 3,416 ㍓ | 104.3% | 90.6% |
| 古紙 | 62,502 kg | 187,293 kg | 114,838 kg | 61.3% | 183.7% |
| ペットボトル | (16年5月~) | 17,970 kg | 16,524 kg | 92.0% | — |
| 宅配&店鋪 | | | | | |
| 卵パック | 6,956 kg | 8,525 kg | 8,672 kg | 101.7% | 124.7% |
| 飲料用紙パック | 33,445 kg | 30,512 kg | 29,340 kg | 96.2% | 87.7% |
| 宅配 | | | | | |
| 宅配OCR注文用紙 | 30,397 kg | 39,400 kg | 37,218 kg | 94.5% | 122.4% |
| 宅配チラシ+カタログ | 2,010,703 kg | 2,344,160 kg | 2,172,192 kg | 92.7% | 108.0% |
| 宅配内袋 | 28,095 kg | 22,475 kg | 21,553 kg | 95.9% | 76.7% |
| 合計重量 | 2,189,672 kg | 2,675,742 kg | 2,424,893 kg | 90.6% | 110.7% |

新規移転オープンしたコープここといずみ店では、全体的にリサイクル回収量が減っています。

基準年

| | 2013年度 | 2022年度 | 2023年度 | 前年比 | 2013年比 |
|---------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 買い物袋持参率 | 92.1% | 91.3% | 90.0% | 98.6% | 97.7% |



コープここといずみ店では、リサイクルコーナーは、店舗側面(正面向かって右側)にあります。

たまごパック、ペットボトル、食品トレイ、透明トレイ、牛乳パック、アルミ缶、スチール缶、古紙回収とすべて揃っています。



安心の事業ネットワーク

様々な事業や法人、他団体と連携し、組合員の暮らしへのより一層のお役立ちと、利用価値の提供をめざしていきます。

協栄会

コープやまぐちとお取引先とで構成される組織。商品の取引だけでなく、生協まつりや様々な生協の活動へのご協力をいただいています。

笑顔でつながる

夕食
宅配  くる

夕食をお弁当形式で個人のお宅までお届けします。安否確認サービスなどの地域に密着した活動でお役立ち度を高めることもめざしています。



明日の暮らし、ささえあう

CO・OP 共済

「自分の掛け金が誰かの役に立つ」という組合員どうしの助け合いからなるCO・OP共済。組合員の声とニーズに応え、保障内容の充実と質の高いサービスの実現をめざしています。

笑顔がひろがる

コープ
のお店  と

安心・安全のコープ商品を中心に、産直商品や県内商品などを品揃えしたスーパーマーケットです。また、惣菜を中心としたミニSM店舗も展開しています。

お買い物 サポートカー

お店に行くことが難しい方を送迎しています。

行政や地域の他団体

買い物が不便な地域の行政や自治会などとも協力して移動店舗やお買い物サポートカーがうかがう等、地域の様々な組織と連携した取り組みを行っています。

笑顔でつながる

コープ
の宅配  くる

商品カタログでの注文方式で、毎週決まった曜日に個人宅またはグループに商品をお届けするほか、コープステーションハウスでの受け取りができます。子育て中のご家庭や高齢者、障がいがある方への特典などのサービスも展開しています。



組合員活動

組合員さんどうしが集まって、「暮らし・健康・文化・福祉・環境・平和」等をテーマに、自分たちの暮らしをもっとよくしたい、学び合いたい、地域に貢献したいとやりたいことを自主的に活動する場が組合員活動です。

コープの移動店舗 おひさま号

スーパーの撤退等で買い物が不便な地域の方が利用しやすい「移動店舗販売事業」。週1回から2回の決まった曜日・時間・場所でルート販売を行っています。

(一社)やまぐち食の安心・安全研究センター

生協グループとJAグループが共同で設立した商品検査センター。微生物検査、理化学検査(食品添加物検査・残留農薬検査)などを、独自の厳しい基準で行っています。



コープサービス株式会社

コープやまぐちで取り扱っていない商品や暮らしに役立つ様々なサービス(住宅リフォーム、白蟻駆除、宝石・呉服、イージーオーダー、チケット販売、引っ越し斡旋、保険など)を提供し、組合員と地域の暮らしを応援しています。

福祉生活協同組合さんコープ

介護サービスや施設を運営する福祉生協。ここハウス湯田やココランドの老人ホームの運営を担っています。

CO・OPここハウス湯田: 福祉生協さんコープと連携して運営する、サービス付き高齢者向け住宅。敷地内に居宅介護支援事業所とデイサービスがある複合型施設です。



株式会社 COCOLAND: 体育館やプール、フットサルなどのスポーツ施設、老人ホームや高齢者福祉施設など各種の機能を併せ持つリゾートホテルです。また、大規模な災害が発生した場合には、ココランドで浄水処理された地下水を市民用として無償で提供する協定を宇部市と交わしています。



農業生産法人 株式会社ココ・ファーム: 消費者組織であるコープやまぐちが、自ら生産を行い、「消費者の求める安全でおいしい農産物の生産・供給」、「生産だけでなく、食品加工による農業の活性化」をめざします。

ハートコープやまぐち

身体や知的・精神に障がいがある人にとって働きやすい職場づくりのため設立した特例子会社。ココ・ファームの商品加工や、はじめましてBOXのセット作業などを請け負っています。



一人ひとりの願いを寄せ合い、 私たちのまちに人間らしい豊かなくらしの創造を!

人口減少や高齢化が進む山口県において、買い物弱者の増加や介護問題、学校や病院等の生活インフラの衰退、また税や社会保障の負担増、所得格差の拡大など、私たちの生活に身近なところで、様々な社会課題が増え続けていくことが予想されます。

生協は、くらしをより良くしたい、くらしに必要な商品を買いたいという、共通の「ねがい」を実現するために、組合員一人ひとりが協力してつくり、運営している組織です。またその実現に向け、組合員と役職員が一緒になって取組み、共に成長していく組織です。

組合員や県民のくらしへの不安や不満、困りごとが増大していく中、今、生協には、誰もがいつまでも安心して暮らしていける、地域社会づくりを進めていくことが求められています。

この基本理念は、私たちが、一人ひとりの声を寄せ合うことを大切にし、組合員のくらしへの願いや困りごとに応え、くらしに役立つ事業を常に買う立場にたって進めていくことで、誰もが住み慣れた場所で、人と人がつながりあい、共に助け合い、お互いの価値観を大切にしながら、「私の居場所」と感じられる、より良いくらしをつくっていくことを表したものです。

地域別供給高・組合員数

北部地域

(萩市、長門市、阿武町)
供給高 1,262百万円
組合員数 10,246人
組織率 29.4%
出資金 795百万円
一人平均出資金 77,585円

中部地域

(山口市、防府市)
供給高 6,290百万円
組合員数 64,331人
組織率 46.7%
出資金 1,939百万円
一人平均出資金 30,137円

岩国地域

(岩国市、和木町)
供給高 1,653百万円
組合員数 14,336人
組織率 24.1%
出資金 883百万円
一人平均出資金 61,564円



下関地域

(下関市)
供給高 4,475百万円
組合員数 39,320人
組織率 34.6%
出資金 1,231百万円
一人平均出資金 31,307円

宇部地域

(宇部市、美祢市、山陽小野田市)
供給高 4,428百万円
組合員数 43,876人
組織率 40.7%
出資金 1,572百万円
一人平均出資金 35,820円

周南地域

(周南市、下松市)
供給高 2,849百万円
組合員数 32,232人
組織率 36.7%
出資金 1,504百万円
一人平均出資金 46,652円

周東地域

(光市、柳井市、平生町、田布施町、上関町、周防大島町)
供給高 2,022百万円
組合員数 15,119人
組織率 28.4%
出資金 1,257百万円
一人平均出資金 83,173円

2024年3月末現在

笑顔がひろがる

コープのお店と店舗地図



① ここと どうもん店

山口市道場門前 TEL.083-901-0055
営業時間：9:00～21:00
衣料館：10:00～18:30

② ここと いずみ店

山口市泉町 TEL.083-923-2371
営業時間：9:00～21:00

③ ここと 小郡店

山口市小郡大正町 TEL.083-973-2277
営業時間：9:00～20:00

④ ここと 新下関店

下関市秋根西町 TEL.083-257-2240
営業時間：9:00～21:00

⑤ ここと 宇部店

宇部市恩田町 TEL.0836-32-5516
営業時間：9:00～21:00

⑥ ここと とくやま店

周南市大字徳山 TEL.0834-27-0320
営業時間：9:00～20:00

⑦ ここと 島田店(ミニ店舗)

光市島田 TEL.0833-74-1570
営業時間：10:00～19:00
※日曜は定休日



事業所連絡先

| | 事業所 | 住所 | TEL |
|--------|----------|------------------------|--------------|
| 店舗 | こことどうもん店 | 山口市道場門前1-1-18 | 083-901-0055 |
| | ここといずみ店 | 山口市泉町9-1 | 083-923-2371 |
| | ここと小郡店 | 山口市小郡大正町15番1号 | 083-973-2277 |
| | ここと新下関店 | 下関市秋根西町2-5-1 | 083-257-2240 |
| | ここと宇部店 | 宇部市恩田町2-2-15 | 0836-32-5516 |
| | ここととくやま店 | 周南市大字徳山5818-46 | 0834-27-0320 |
| | ここと島田店 | 光市島田6-14-17 | 0833-74-1570 |
| 宅配センター | 山口センター | 山口市小郡上郷流通センター東10841-18 | 083-976-6577 |
| | 防府センター | 山口市大内御堀4003 | 083-927-4088 |
| | 長門センター | 長門市東深川田屋 | 0837-26-3541 |
| | 萩センター | 萩市椿3395-13 | 0838-22-0057 |
| | 下関センター | 下関市大字石原字上岡168-12 | 083-256-6600 |
| | 宇部センター | 宇部市東藤曲2丁目7-2 | 0836-32-5522 |
| | 厚狭センター | 山陽小野田市桜2丁目2番50号 | 0836-71-0212 |
| | 周南東センター | 周南市大字久米978-8 | 0834-25-1226 |
| | 周南西センター | 周南市道源町7-3 | 0834-61-2052 |
| | 周東センター | 熊毛郡田布施町麻郷3059-1 | 0820-54-1000 |
| | 岩国センター | 岩国市南岩国町3丁目7-61 | 0827-34-0111 |
| | 本部事務所 | 山口市小郡上郷10901-21 | 083-995-3600 |



CSR REPORT 2024



〒753-0872

山口市小郡上郷10901-21

代表TEL:083-995-3600

ホームページアドレス

<https://yamaguti-coop.or.jp>

■コープやまぐち公式SNS



No.E2360-ISO 14001

2024年6月発行